

任期後半に向けて

美浦村議会新体制

9月20日、平成25年第3回美浦村議会定例会最終日が開催され、新たに議長が選任されました。また、各常任委員会のメンバーも再編され、新しい体制となって今後の美浦村議会が運営されます。

《今後の体制》

▼議長(新任)

下村 宏(無所属)

▼副議長(継続)

林 昌子(公明党)

▼常任委員会(再編) (◎は委員長、○は副委員長)

◎石川 修(無所属)

*総務常任委員会

○山本一恵(公明党)

・沼崎光芳(無所属)

・坂本一夫(無所属)

*経済建設常任委員会

◎羽成邦夫(無所属)

○小泉輝忠(無所属)

・林 昌子(公明党)

・飯田洋司(無所属)

*厚生文教常任委員会

◎椎名利夫(無所属)

○山崎幸子(無所属)

・下村 宏(無所属)

・岡澤 清(日本共産党)

・塚本光司(無所属)

議会の役割

村議会は、美浦村をより豊かな住みよい地域・社会にするため、私たち村民を代表して村がどんな仕事をしたらよいか話し合い、「村の意思決定機関」として村が行う事業等を決めたり、行政がきちんと行われたかチェックする役割を担っています。

議会の主な仕事

◎議決

議会に提出された議案を審議・議決します。議案には条例や予算・決算の

ほか、一定額以上の請負契約の承認や村の財産取得・処分等があります。

◎選挙・選任同意

議長・副議長等の選挙や、教育委員や監査委員を選任するときの同意等があります。

◎調査・監査

執行部の施策が「より良い村づくりのため」に正しく計画されているか・実行されているか」等、仕事内容の調査・報告の要求をすることがあります。

◎請願・陳情・意見

村政・行政についてのみなさんの希望や願いを採用したり、公の機関へ要望します。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

みほ文芸

正調俚謡 日和吟社題「台・風」一字以上詠み込み有季無季随意

粋な凶柄の団扇の風が心くすぐる涼み台

物価上がれば女の戦守のお城は台所

風化させまい原爆悲劇語り継ぎたい世界中

稲穂ふくらみ収穫待つて風に揺れる黄金波

娘等と一緒に送り火焚げばいつかやさしい初秋の風

心込めたる琴の音響け亡友に捧げる「千の風」

やっちゃだめよと言いつつ許す孫と小言の台所

雨よ叩くな台風来るな苦勞実った黄金波

汗と涙で初優勝を球児つかんだ夢舞台

強い風にも折れずに耐えた華奢な秋桜紅く咲く

またも球界旋風起こす安打イチロウ四千本

涙こらえて見送る義従兄風にのる俚謡涙道

風が吹いても嵐が来ても空にや再び光る星

優しそよ風朝夕頬に受けて嬉しや秋近し

日焼け球児は暑さも忘れ夢中ブレイに清し風

孫の誕生爆弾雷雨出るに出不られず風をよむ

九月の俳句(題 当季雑詠)

小児病棟今日も覗きに鬼やんま

盆僧のつかつかと来てケーキ買ふ

友と旅花野に座して無口なり

好文亭巡る萩の間萩の風

村自慢手土産に買ふ美浦葡萄

働きし身へと夕唄の声

秋暑し腸に蠢く内視鏡

秋暁や笑顔の夫に起こさるる

つぶやきが声に変わりし夕月夜

平凡に生きるは難し茨の実

蟬時雨寺の大樹を揺るがしぬ

久方の水色水着そつと当て

名月を写し湖面の鎮もりぬ

飯塚筑風

田島草実

小藺江久美

上野八千代

本橋清湖

伊藤葉子

塚本夏雲

下村松陽

高橋一步

石戸律華

門脇悠美

渡辺希代

磯西涼香

長谷川悦子

沼寄朋香

根本さち子

(五十音順)

青野安佐子

石毛恵美子

伊藤八千帆

岡野洋子

木澤はしめ

高柳幸子

田島早苗

中島輝子

本藤みつ

松葉よしひ

松本秀子

宮崎きみ枝

矢原はつひ